

Asake Junior high school

和学鍛



朝明中学校通信 令和7年5月9日号

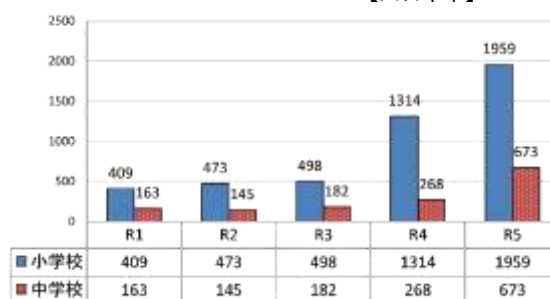
今年度も、PTA 環境部さんによる「春の植栽」を実施しました。西門の本校校訓「和・学・鍛」が示された石碑周辺の彩りが大変豊かになりました。未来を担う朝明のこどもが心地よく学べる環境づくり、地域拠点のシンボルとしての環境づくりなどが進みました。ありがとうございました。



いじめを絶対に許さない集団に

全国同様、四日市でもいじめの認知件数は年々増加しています。右のグラフは市内のいじめ認知件数（総数）の経年変化のようすです。令和5年度は全国での（1000人当たりの）件数を上回っています。このことは、どんな些細なことでも積極的にいじめとして認知し対応していこうとする表れでもあります。

いじめ認知件数 【四日市市】



いじめ防止の取組

▶ いじめリスク調査

朝明中学校では、毎月「いじめ調査」を実施しています。

以前は学期に1回ずつ調査用紙に記述して行っていたのですが、現在は朝学活時にタブレットに入力しています。調査のデジタル化によって、そのリスクが即時にアラートとして可視化されます。

昨年度から、四日市市教育委員会や、このシステムの開発会社であるスタンドバイ株式会社、さらに北海道大学とともに、この調査の研究を行っており、早期対応のため、効果的に活用できるよう努めています。



▶ 啓発活動



【いじめ防止標語のぼり旗】



【いじめゼロへの啓発動画】



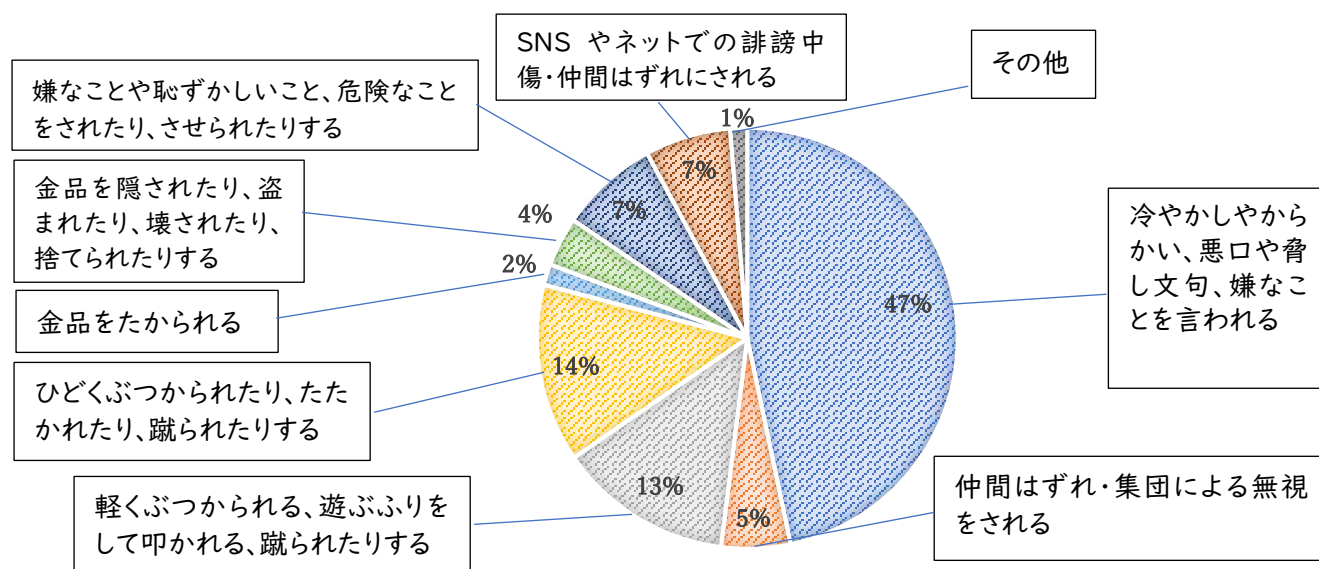
【ピンクシャツ型いじめ防止標語集】

いじめ防止は教育活動全体で取り組みますが、特に「特別の教科 道徳」「総合的な学習の時間（人権学習など）」「特別活動」で、「どんなことがいじめになるのか」「どうしていじめが起こるのか」「なぜ、許してはいけないのか」「自分自身はどうなのか」などじっくり考え、「どうすればいいのか」「どうなればいいのか」など最善解を見出していきたいです。

【いじめの定義】(いじめ防止対策推進法第2条)

児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。

四日市市のいじめの態様(令和5年度) ※四日市市の状況です



このような中で、特に **SNS 上での個人情報の流出や拡散など深刻な被害につながりかねない事案が増加しています**。SNS による「ネットいじめ」の問題点は、匿名性が高く安易な誹謗中傷が可能であり、被害者にも加害者にもなり得ること、早期発見が難しく不特定多数に早期拡散が簡単にできること等大きな問題となっています。

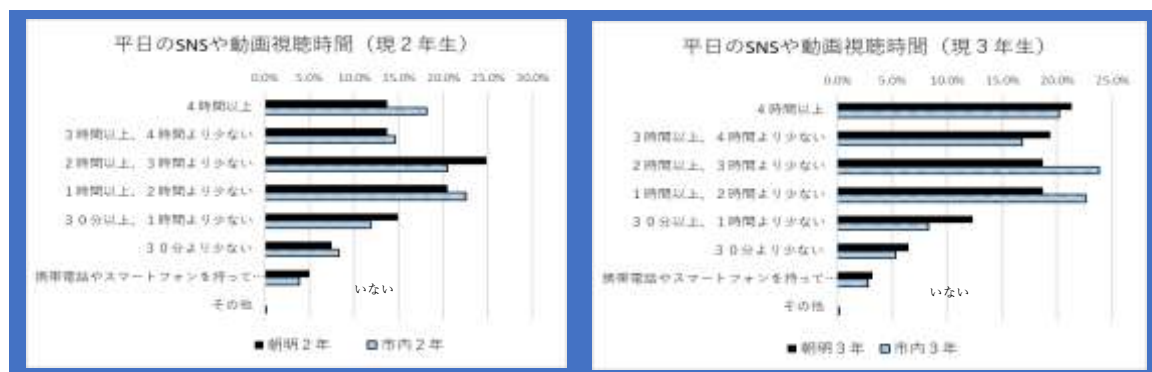
◆◆「SNS 等ネットを通じての事案対応には、学校の指導だけでは限界があります」

～学校においても、ネットモラル等、指導しますが、ご家庭の協力や啓発が欠かせません～

- ・学校は、家庭におけるこどもたち一人一人の SNS 等の使用状況を把握することはできません。
- ・他人事と考えず、もう一度、ご家庭等における SNS 等のルールを確認し、必要なら見直しをしてください。
- ・SNS 等ネットトラブルには、人権を著しく侵害され、命の危険にさらされる可能性もあります。

ご家庭でも、スマホ(ネット)の問題点や危険性を認識していただき、保護者として心配していること、気をつけてほしいこと、守るべきモラルやルールを話し合ってください。そして、子ども自身が納得し自らルールを守ること、保護者は毅然とした態度でルールを守らせることが大切です(必要なら使用制限をかけることも)。学校、家庭、地域の連携を深め、朝明中学校区全体で「いじめを許さない」雰囲気をつくっていきたいです。

【参照】 下記グラフは、朝明中及び市内の中学生(現2・3年)の平日における SNS や動画の視聴時間です。



この数値
どう捉え
ますか？

